



一瞬にして、世界へ引き込む。
変幻自在のピアニストが音で描く、
あざやかで自由な物語へ。

数多くのソロ、コラボで会場を驚きと感動に包んだ、荒川桜子の集大成。

嵐のように走り抜けるパッセージが、広くもない店内を激情の色に染めてゆく。小さなバーのアップライトピアノが、それなりの大きさのグランドピアノのように響き、私語の目立つ店の聴衆たちは無言となってその演奏に吸い込まれた。——荒川桜子の「革命のエチュード」の思い出だ。細身で小さな手をして、どうしてこれほどの音を鳴らせるのだろう。彼女の身体の中に、どれだけの「音楽」が潜んでいるのだろう。積み重ねられた鍛錬に裏付けられた技術の賜物なのか、それとも彼女の心の中に降り積もり続けた音楽性の発露なのか。その秘密に触れられないまま、何度も演奏会に足を運んだ。バーカッショーンとのコラボで色彩感を増した「沈める寺」はまるで南国の大濃密な緑のようで、スコールの直後の雨の匂いを感じるかのようだった。「革命」の引き込まれるパワー、「沈める寺」の鮮烈な驚き。この春、音響のよいホールに、ベーゼンドルファーの名器「インペリアル」を得て、荒川桜子は、次はどんな世界を見てくれるのだろうか。

・桜野聖雪（コピーライター）

荒川 桜子 / Sakurako Arakawa

様々な職業を経験した後、2008年「人の心を潤すことができるピアニストになる」という子供の頃の想いに立ち戻り演奏活動を本格開始。クラシック系ピアニストとしては異例の遅いスタートながら、ホテル、ラウンジ等の専属ピアニストやレギュラー演奏をはじめ、多岐に渡るジャンルのアーティストやタレントのサポート・ツアーや演奏や楽曲提供、お母さんと赤ちゃんのためのhealing cafe「0歳児からのクラシックコンサート」等のプロデュース、イベント主催、自身のソロコンサート（東京・埼玉・神奈川・札幌・長野等）など、活動の幅が広がり、年間の本番数は200を超えるようになる。2014年「より心に響く音楽を」との想いから、新しいミュージックセラピー「世界にたったひとつだけ～あなたのテーマソング～あります」プロジェクトを開発。作曲にも力を入れる。同年、全てのジャンルの枠を超えることを通し、「愛」「平和」を伝えるクラシカルクロスオーバーコンサートシリーズ「SAKURAKO CLASSICS」を開始、好評を博す。これらの反響により、東京大学附属病院の医師が主催する医療研究会で登壇・演奏、更なる反響を呼ぶ。ラジオ出演や楽曲配信など、可能性・活躍の場が広がる。2016年、1月、銀座ヤマハホール（333名）にて、初の単独ホールコンサートデビューを果たす。「聴いていて涙が止まらない」「細胞が揺れる」「魂が揺さぶられる」「気持ちや身体の痛みが和らぐ」など、通常のコンサートの枠を越えた反応、感想が更に多く寄せられるようになる。同年1月～3月ブラジル在住のピアニスト永田美穂とのユニット「miou」の日本ツアー、アンディウォーホルから奨学金を得て世界中で活動する気鋭のアーティストAKIRAと講演家古市佳央と共に共演、好評を博す。現在も引き続き、様々なテーマを持ち、活動を続けている。演奏活動の他には、演奏向上のために学生の頃より始めたヨガ、瞑想、氣功、心理学、整体、エネルギーワークなど、心・体・エネルギーに関する様々な学びや体験を生かしたピアノレッスンを行う。腱鞘炎やあがり症などに悩むレッスン生が全国各地から集まる他、音楽を志す人たち以外にもメンタルトレーニングなどのワークショップ依頼を受けるようになる。これまでのプライベートレッスンやワークショップ受講者は延べ17,000人を超える。現在はLINE占いで鑑定士デビュー、人生相談に応じるなど、ユニークかつ地道な活動を続けている。東京音楽大学器楽学部器楽学科ピアノ専攻卒業。同大学民族音楽研究所Rhythm Evocation受講。日本クラシック音楽コンクール全国大会入選。埼玉ピアノコンクール入選。

Guest

よしうらけんじ /Kenji Yoshiura

慶應義塾大学法学部政治学科卒業後、バークリー音楽大学のパーカッション科に入学。在学中は独自の打楽器センスを買われ、多くのセッション、レコーディング、ツアーリーに参加。1999年活動の拠点を東京に移し、Jazz、Popsの演奏活動の他にも、舞台、CMの分野にもフィールドを広げる。作曲、プロデュースの音楽製作においても高い評価を得ている。■LIVE:A.I., SUGIZO (SHAG)、川井郁子 (VII)、Flex Life、ROLLY、深町純、Saigenji. ■Recording: クレモンティース、矢野綱吉、Skoop on Somebody、V6、他 ■Joining: ASIA SunRise、technoboyz palcraft green-fund、izanami、Traveling Souls、他 ■Theater: 「ヌービー／ザ・ミュージカル」「天驅ける風に」「サタデーナイトフィーバー」「うた合/剣幸2002.2003」 ■CM: 味の素「クイックバスタ」(演奏)森永乳業「おいしい牛乳」(演奏)Mitsubishi Motors「i MiEV」(楽曲提供)、他

北村 貴寿 / Kiju Kitamura

埼玉県上尾市在住。10歳の時より津軽三味線正貴会(まさたかかい)に入門、北村 正貴(まさたか)氏の師事を受ける。津軽三味線全日本金木(かなぎ)大会(青森県)にて第26回にて準優勝の実績をもつほか、NHK民謡フェスティバルなどにも出演。

現在、北村流師範として自身が運営する教室（埼玉県上尾市）等での指導のほか、三味線工房を持ち、オリジナル三味線カスタムパーツを製造。様々なアーティストたちに提供している。

各地で古典演奏やオリジナル楽曲(ELECTRO-HOUSE,POPS)の演奏を行うほか、津軽三味線を通して様々なジャンルの舞台に出演。和楽器バンド「HEAVENESE」に所属し、2015年avexからシングルをリリース。7cm (avex) をはじめ和楽器アーティストなどへ楽曲提供を行っている。三味線のあらゆる方面での可能性を追求し続けている。



荒川 様子 LINE@ NEW!

LINEアプリ→友だち登録→QRコード
で簡単に登録できます。
荒川桜子本人よりあなたのラインに
メッセージが届きます。

ホフニッケルweb site → <http://www.sakurakoclassics.com/>

主催：SAKURAKO CLASSICS
お問合せ・お申込み：info@sakurakoclassics.com
協賛：(株)MKコーポレーション/王健音楽出版社カラオケCAROL

